

令和6年2月29日

木曾広域連合議会  
議長 山崎 隆二 様

福祉環境常任委員会  
委員長 上田 とめ子

### 福祉環境常任委員会調査報告書

本委員会の所管する事項について、調査の結果を会議規則第76条の規定により下記のとおり報告します。

#### 記

- 1 事件名 福祉環境所管事項について
- 2 日時 令和6年2月22日(木)午後1時30分～5時15分
- 3 場所 養護老人ホーム木曾寮新施設、木曾文化公園第2会議室
- 4 出席者 (委員) 上田とめ子、瓜尾美佐子、中村博道、坂本 満、  
田中寛幸、鎌倉寿恵  
(以上6名)
- 5 説明者 (事務局) 古野昌敏、鈴木哲也、楯 憲吾、野田秀志、榊原 弘、  
平田 豊、三村田理  
(議会事務局) 星野亮二、村仲秀昭  
(以上9名)

#### 6 調査の結果及び概要

以下の項目について、現地視察を含め担当職員より資料に基づき説明を受けた。

- (1) 養護老人ホーム木曾寮新施設視察
- (2) 2月定例議会上程議案について
  - ① 福祉環境関係条例の改正等
  - ② 令和5年度一般会計補正予算(第5号)・介護保険特別会計補正予算(第4号)
  - ③ 令和6年度一般会計予算・介護保険特別会計予算・下水道事業会計予算
- (3) 各課・施設所管事務について
  - ① 健康福祉課所管事務
  - ② 木曾寮所管事務
  - ③ 環境課所管事務
  - ④ 木曾クリーンセンター所管事務

⑤ 環境センター所管事務

7 所 感

(1) 養護老人ホーム木曾寮新施設視察

令和4年度から建設工事を行い、このほど竣工した養護老人ホーム木曾寮の新施設を委員会として視察した。

近年の老人ホームに求められる機能を盛りこみ、建設事業を完了させたことを確認した。

令和6年度から指定管理に移行し運営していくが、設備的には細かな点で改善を求めたい点も散見したので、指定管理者との協議の中で利用者本位の施設として機能するよう運用において絶えず改善に努めていただきたい。

(2) 2月定例議会上程議案について

① 福祉環境関係条例の改正等

介護保険条例改正により、保険料所得段階の多段階化が図られることから、住民の理解を得ながら賦課徴収を進めていただきたい。

② 令和6年度当初予算

(一般会計)

不燃ごみ処理施設等業務委託に係る経費が計上されている。適正な業者選定により委託効果が得られるよう努められたい。

(介護保険特別会計)

制度変更により、初任者研修経費が地域支援事業から削除されたが、人材育成の重要性から代替措置の検討をお願いしたい。

(下水道事業会計)

減価償却費が減少し設備更新が必要な状況も見受けられることから、計画に従い適切な更新を進めていただきたい。

(3) 各課・施設所管事務について

① 木曾寮所管事務

新施設の中庭整備や施設内外の案内標識の設置等生活環境の確保、来訪者の利便性向上を早急に実現されたい。

② 環境課所管事務

可燃ごみ処理施設の長寿命化計画策定が行われるが、住民生活に必要不可欠な施設であり、多額の補修費用を要することから、緻密な計画策定をお願いしたい。

③ 木曾クリーンセンター所管事務

可燃物処理については、再利用を見極めながらの処理を検討されたい。